

早月加積地区の主な提言等と進捗状況

提言等の項目	H24秋に開催した「市長と語る会」	
	皆さまからいただいた主な提言等	その際の回答要旨
通学路の安全	昔から三ヶから東部小学校までの通学路(特に旧8号線より海側)に歩道がありません。三ヶから追分までの区間は交通量も多く、冬場は雪で道幅も狭くなるので歩道を整備して欲しい。また、登校の時だけでもコミュニティバスを利用できないでしょうか？	通学路の危険な箇所については、歩道整備をはじめ交通量などを考慮し市内全域を順次整備しておりますが、早急に対処しなければいけない箇所も市内全域には多々ありまして、実体としてなかなか進んでいない状況です。該当の通学路は危険な箇所であり、整備していかなければいけないとは思いますが、財政的な面もあり、早急に整備することは難しいと考えております。 現在のコミュニティバスの台数では、早急な対応は困難と考えています。また、ルートやダイヤに対するご要望は数多くあり、その中で最も多数の方々の利用に適するよう考慮し計画・運行しています。皆さまからのご意見・ご要望を参考にルート・ダイヤ改正を行い運行していきます。
防災	早月地区公民館はどれくらいの震度まで耐えられるのか？町内の公民館に耐震診断の告知をしているのか？	新耐震基準に合致しているため耐震補強工事はありません。国土交通省では新耐震基準を1とした場合、古い建物では一般の住宅などで0.6以上、学校では0.7以上ないと耐震補強が必要という診断基準があります。現行の建築基準施行令では、大規模な地震(震度6～7クラスの地震)でクラックが入ることはあるが倒壊することはないと考えています。また、各地区公民館などの公共施設は市で耐震調査をしていますが、町内の公民館については市から耐震診断の告知はしていません。昭和56年度以前の建物には、県からの補助を受けて耐震診断できる旨をチラシでお知らせしており、一般の建物については、診断後の耐震工事に対して県と市を合わせて3分の2で限度額が60万円の補助事業がございます。
ゲリラ豪雨	中村用水にセンサー付きの水門が設置されるとのことだが、栃山用水が流入しているので、追分地内の墓地で満水になり溢れる。吉浦で小善川が溢れる寸前になるので、栃山用水の減水も考えていただきたい。また、長期的には、工業地域の排水を考慮し、小善川の排水まで考える必要があるのでは？	24年度末までに日本カーバイド敷地沿いを流れる中村用水に電動水門を設置することとしており、中部土地改良区では、電動水門を設置した効果による下流部への影響を見極めて、追分地内の墓地周辺の水路改修やホクコン沿いを流れる用水についても水門設置を計画しておりますが、再度現地を確認し、中部土地改良区と相談してみたいと考えております。
用水・河川の排水	長期的な計画ではあるが、早月地区には小善川、中村用水、四ツ屋川(堀川)、追分用水の4本の用水・河川があるが一本化して海に流せないか？例：北電変電所→地区公民館→富士ゼロックス→大島かすみ堤に排水することで四本の用水を横断する水路で繋ぎ上流部の水を横に抜くことで下流部はそのままで良くなるのでは。また、日本カーバイドの山側にある会社(ハセガワ自動車やコンビニも)などの排水は、道路側溝から栃山用水に流れ込んでいる。もしホクコンの跡地が宅地化したら排水をどのように考えていくのか？	ご提言ありがとうございます。今後の参考とさせていただきます。
サッカー場の案内板	市外から来られるサッカー場利用者のために8号線に車の交通量を考慮して案内板の設置をお願いしたい。	総合体育館付近で順次整備しているスポーツ健康の森の完成に併せ案内板も設置するよう整備を進めていきます。
JR東滑川駅	プラットホームに屋根がない。利用者のためにも設置を考えていただきたい。	現状、並行在来線に移行するためJRに要望しても設置は困難かと思えます。市民の皆さまが利用することを考慮すれば検討していかなければいけない問題であると考えています。
海岸に松並木を	吉浦から高塚までの間の松並木が途中で寸断されていて海岸線が寂しい。防風のためやウォーキングなどを楽しむ人のため、景観を整備する意味で何十年先でもいいので高塚まで松並木を繋いで欲しい。	浜黒崎の海岸などの松並木と比べると滑川の海岸はすこし寂しいと感じております。昔の松並木を再現できればよいと考えます。
サッカー場	滑川には屋根が開閉式のドーム型のゲートボール場がある。企業の技術があるのだから、屋根が開閉式のドーム型のサッカー場を作れば冬でもサッカーができる施設となりアピールできるのでは？	シャンバーグに視察に行き、屋根付きの2面の室内サッカー場を見ました。夢のあるお話で非常にうれしく思います。ご提言ありがとうございます。